

幻住庵保勝会だより

令和5年2月吉日 保勝会員 357名



平成幻住庵の模型 森脇旭一氏 作

幻住庵は国分の宝物です……みんなで大切に守って行きましょう

有史以来、人類は数々の感染症に見舞われ、どれだけそのことが繰り返されてきたことでしょうか。しかし、芭蕉の生きた享貞、元禄年間には少なくとも少なくとも今回の新型コロナのような災禍が発生したという記録は残されていないように思います。

この3年、コロナ、コロナに振り回され以前の日常が別世界であったかのような生活が続きましたが、漸く2月に入り少し明るい光が見えて来たように感じます。感染者は減って来ているものの亡くなられる方の数は一向に減少せず、まだまだ油断は禁物です。決して気を緩めることなくこの冬を乗り越え、明るく希望に満ちた春の到来を心から願って止みません。

今年度は、幻住庵保勝会も体制を一新し、会員の皆さんを始め、地域の心ある皆さんや理事・役員の方々のご協力もと順調に組織運営をすることが出来ました。皆さんのご理解・ご協力に心より感謝いたします。

何と言っても「幻住庵」は国分の宝物に間違いありません。令和5年度こそは、第89回幻住庵芭蕉祭が正式な形で実施できるよう皆さんと共に頑張ってください。今後とも皆さんのご協力よろしくお願い致します。



新雪に覆われた幻住庵 1月25日撮影

幻住庵俳句コンクール 投句の状況

番号	県名	令和3年10月～令和4年7月				合計
		第109回	第110回	第111回	第112回	
111	千葉				2	2
121	埼玉		3		4	4
131	東京			2		2
141	神奈川			1		1
211	岐阜		1	1	2	2
231	愛知			2	3	5
241	三重				2	2
251	滋賀	31	33	25	10	168
251	近畿			1		1
271	和歌山			1		1
271	奈良	5	5	5	6	21
281	大阪	3	4	2	6	22
291	奈良				1	1
301	兵庫	2		1	2	8
371	徳島		1			2
471	沖縄			1		2
その他		1	2	1	3	4
合計		41	50	41	39	240

投句場所	令和3年10月～令和4年7月				合計
	第109回	第110回	第111回	第112回	
幻住庵	14	10	13	11	78
JR石山駅	12	14	10	9	76
草津市民センター	10	8	7	7	66
石山寺	5	18	11	12	19
合計	41	50	41	39	240

令和3年8月～令和4年7月迄の投句数は過去3年間で最低でした。

年間投句数は全国で874(昨年952)句で、県内の613句のうち大津市内516句、草津市46句、守山市2句、栗東市32句、彦根市4句、近江八幡市10句、甲賀市2句、湖南市1句、その他15句で、県外は246句でした。

年間投句人数は県内105人、県外59人、その他が7人でした。

幻住庵来庵者の状況

令和4年2月～令和5年1月

来庵者数もここ3年最低記録を更新しています。来庵者数は1416(昨年1604)でした。

以下は県内外の来庵者数です。

- 岩手(1) 宮城(4) 群馬(3) 千葉(3) 埼玉(5)
 東京(20) 神奈川(13) 新潟(2) 岐阜(11) 静岡(2)
 愛知(14) 三重(9) 京都(121) 大阪(122)
 奈良(10) 兵庫(18) 鳥取(1) 岡山(1) 広島(5)
 福岡(10) 宮崎(15) 滋賀県内(1030)
 オーストラリア(2) イギリス(3) アメリカ(1)
 中国(2)

【文責 陌間】

